

## 〈家政科が誇る伝統行事〉2つ紹介します!!

## 1 家庭クラブ主催「愛友園（老人ホーム）ボランティア」

家庭クラブとは、家庭科を履修している高校生が会員の活動団体で、どの高校にもあります。水戸三高の家庭クラブは、普通科・音楽科2年生全員と3年生1・2組、そして家政科全学年の合計436名で組織されています。

役員を家政科生徒が務めて、学校の美化活動や奉仕活動、県連盟行事への参加などを行ってきました。これらの活動の中で、約40年という長きにわたって継続してきた行事「愛友園ボランティア」を紹介します。

コロナ禍により、交流活動ではなく除草作業を行いました。



日焼けを気にして長袖？



こちらのグループは、車いすの清掃を行いました。

この中には、クラブ員の奉仕の心が入っています。



9月の西日の中



心とともに力を込めた結果、半袖に！

職員の方からお礼の言葉をいただきました。



誰かのために役立つ活動、これがボランティアです。



コロナ禍ですが、途絶えることなく活動することができました！！  
愛友園の皆さん、ありがとうございました！

## 2 3年生選択授業「子ども文化」による茨城大学附属幼稚園実習

水戸三高周辺は、教育施設がたくさんある文教地区です。向かい側には水戸市立第二中学校、お隣は茨城大学附属幼稚園があります。家政科で保育を学ぶ際に実際に幼児に触れる機会として、附属幼稚園に訪問して20年を経ていると思います。

今回は、**手作り教材を使った「手袋シアター」**を園児に披露しました。



どうやら  
おばけのおはなしのようです。

コロナ対策で、  
屋外で実施しました。

暑い日でしたが、園児の皆さんの後ろ姿から集中している様子が伝わってきます。  
楽しんでもらえたようです。

